



令和6年8月20日
不動産・建設経済局
土地政策審議官部門土地政策課

地域での所有者不明土地等の対策への先導的な取組を支援します！

～令和6年度所有者不明土地等対策モデル事業を採択しました～

令和6年度所有者不明土地等対策モデル事業において、所有者不明土地や低未利用土地の対策、所有者不明土地利用円滑化等推進法人の指定円滑化、空き地の利活用等に資する先導的な取組等を行う12団体を支援対象として採択しました。

＜モデル事業の概要＞

「所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法」（所有者不明土地法）では、所有者不明土地の「利用の円滑化の促進」と「管理の適正化」について対応を図るとともに、これらの取組を支える「推進体制の強化」のための措置を講じることとしています。

本事業は、所有者不明土地や空き地の利用の円滑化、管理の適正化を図るため、市町村や民間事業者等が実施する所有者不明土地等対策、「所有者不明土地利用円滑化等推進法人」の指定の円滑化、空き地の利活用等に資する先導的な取組等を行う特定非営利活動法人、一般社団・財団法人、その他民間事業者等の活動について、国がその費用の一部を支援し、支援を通じて得られた知見や成果等を政策に活用するものです。

- 応募期間 令和6年6月26日～令和6年7月24日
- 応募団体 14団体
- 採択団体 12団体（詳細は別紙参照）

【問い合わせ先】

不動産・建設経済局 土地政策審議官部門 土地政策課 濱田、澤田、当真
TEL:03-5253-8111（内線30635）、03-5253-8290（直通）

■令和6年度「所有者不明土地等対策モデル事業」補助対象一覧

(地方公共団体コード順)

○採択団体		
主な調査地域	応募主体	調査概要
北海道 旭川市	グラウンドワーク 西神楽	所有者不明土地利用円滑化等推進法人として、低未利用地、空き家所有者への利用意向アンケート調査を実施した上で、地域と一体となった空き家・低未利用地の利活用方法を検討し、所有者への個別対応を行う。また、相談窓口の常設化によって、空き地・空き家の流通促進を図る。さらに、令和5年度に実施した低未利用地の利活用の社会実験に参加した地域内の飲食店とともに、今年度も継続して社会実験を実施する。
福島県 桑折町	桑折まちづくりネット	町商店街における空き地・空き家・空き店舗の一体的な利活用の可能性を示すために、対象地域内の現状調査を行い、調査結果をもとに色分けした地図や住所等のリストを作成する。併せて、宅地建物取引士、一級建築士、司法書士、土地家屋調査士、弁護士等各種専門家と連携し、町商店街の再生、活力創出のために効果的な利活用に向けた事業について検討を行う。
新潟県 田上町	みどり福祉会	対象土地の測量結果に基づき事業区域(事業で使用する土地の範囲)を決定するとともに、補償金の再算定、新潟県並びに田上町への裁定申請内容の相談など、地域福利増進事業実施に向けた手続きを進める。併せて、所有者不明土地問題発生の予防啓発として、セミナー並びに相談会、行政と連携した空き家・空き地問題に特化した事業検討等を行う。
福井県 あわら市	あわら市 名泉郷 住みよい街を創る会	立地適正化計画の居住誘導区域外となっている地域において、旧集会施設の改修を通じた地域振興の活動拠点づくり、当該活動拠点や団地内にある市所有の17の低未利用地を活用した団地外に居住する若年世帯との交流イベント等を行う。また、当団体が不在地主の所有地かつ低未利用の土地の雑草管理等を行いつつ、市と大学が連携した管理活用方法について検討を行う。
兵庫県 神戸市	鶴甲未来企画	鶴甲団地内にある公有の未利用地について実現可能な活用策の提案を目的として、空き地利活用検討ワークショップを実施し、地域住民の意見を踏まえた利活用案へとまとめていく。また、所有者不明土地利用円滑化等推進法人設立に向けて地域内の既存NPOの継承や、新規法人設立等の検討を行う。
兵庫県 神戸市	空き助ながた	所有者不明土地の発生抑制のためのフォローアップ体制の整備、行政・公社と連携したランドバンク事業による地域価値向上を目的として、地域密着型プラットフォーム「空き助ながた」の運営及び事業検討(おさんぽ畠の横展開、空き家・空き地管理支援サービスの展開)、ランドバンク事業などの敷地課題に対する検討(モデル区画のシミュレーション等)、法人化を念頭にした組織再編を検討する。
兵庫県 川西市	川西ランドバンク推進協議会	低未利用公有地の利活用による、まちのにぎわい創出を通じた地域コミュニティの再生を目的として、低未利用公有地の整備(老朽化した集会施設の建替、レイアウト変更によるにぎわいスペースの確保、既設コンテナ倉庫の整理集約)を行う。併せて、隣接エリア内の航空機騒音移転補償事業跡地の適切な利活用や流通化、まちづくり手法の検討を行う。
兵庫県 川西市	花屋敷山手町を良くする会	30年以上前に発生した火災の跡地で、所有者不明土地など管理不全状態となっている空き地を地域福利増進事業等によって地域住民が管理し、地域交流の場として活用する。今年度の取組は、対象地にある残骸物の撤去及び整地を図り、地域福利増進事業の裁定に向けた各種関係機関等との協議を行う。
兵庫県 猪名川町	地方創生パートナーズ	相続放棄等により所有者不明化となった管理不全空き家について、「所有者不明土地・建物管理制度」を活用した「所有者不明土地建物管理制度令」の申立てを行い、裁判所からの管理人選任後、隣接地の土地所有者への売却を図る事業を進める。併せて、猪名川町における「猪名川町所有者不明土地利用円滑化等推進法人」の指定申請を行う。
徳島県 那賀町	6土業連携那賀町空き家空き地 対策チーム	土業と町の連携による町内の空き家空き地の適切な管理・利活用を目的とし、住民向け「相続等無料相談会」、担当職員向けの研修会及び「運営マニュアル」の作成、相続等に関する全役場職員(全支所)向け勉強会を実施する。また、那賀町空き家空き地バンクの活性化や、所有者不明土地利用円滑化等推進法人の指定申請に向けた関係者協議を進める。
熊本県 宇土市	地域再生・百年ライフサポート 協会羅針盤	道路整備によって土地活用の促進が期待される地区において、土地所有者の意向確認や所有者調査を行い、カルテの作成を行う。併せて、企業誘致の候補地検討、地域福利増進事業実施のプラン検討等を行う。また、行政と合同開催する土地利活用無料相談会、街頭相談会、アンケート調査を通じて地域の課題を把握するとともに、地域の空き地の利活用をテーマとしたシンポジウムを開催し、制度の普及促進や啓蒙を図る。
鹿児島県 鹿児島市	鹿児島相続対策研究会	土地区画整理事業から取り残されて小規模に宅地開発されたことで発生した空き地・空き家の所有者・相続人等に対して、地域社会に貢献する利活用の検討に向けた働きかけをするとともに、土地所有者・専門家・地域・行政等との調整を経て、事業の具体的な取り組みを企画・提案する。また、相続登記未了で所有者不明となっている不動産の相続人探索、長期にわたって未利用となっている空き地・空き家の活用に向けた社会実験等を実施する。